

令和4年度沖縄域外競争力強化促進事業費補助金の成果概要

事業実施主体	株式会社A D O
プロジェクト名	超小型軽量化・省電力で医療機器メーカーのニーズを満たす！沖縄から透析装置向け最新型電磁弁の製造供給プロジェクト
事業内容	( i ) 『世界基準の競争力・先進性』ある製品の量産体制構築 ( ii ) 保税工場と特別事業認定の活用『沖縄⇔台湾の活用・地理的優位性』 上述 ( i ) により、医療機器メーカーの顧客要求を満たし国際競争力のある新製品の開発と量産体制の構築を図り、( ii ) により国際物流拠点産業集積地域における制度を有効活用する。これらの結果により、受注は拡大し、域外への製品供給量（物量）を増大させ、事業発展に伴い雇用の増大と給与待遇改善を図るプロジェクトである。
今後の計画	2023年度：国内向け 1,020個出荷 2024年度：国内向け 10,500個出荷 2025年度：国内向け 16万個出荷 2026年度：国内向け 36万個出荷
最終目標と現状	目標) 2026年度（令和8年度）に、36万個出荷 （売上金額4.2億円）  現状) 当初の生産予定から変更があった。令和6年までは予定数より減る予定だが令和7年以降は予定通り出荷出来ると推測される。
補助事業の効果	本事業では最新型の透析装置に組み込む電磁弁の量産化対応するための増産設備を導入し、最終製品化、製造を開始することが出来た。



NC自動旋盤装置



コンプレッサ機



画像寸法測定装置

新型電磁弁の主要部品を生産するために自動旋盤装置を導入。  
自動旋盤装置で大量のエアを使用するためコンプレッサ機を2台導入した。

検査精度向上、検査時間短縮の効果